

北海道再生!!

— 一人に温かい道政 —

道政ニュース



## 高橋とおる

発行 2019年秋～冬号 No.66

高橋とおる事務所

〈自宅〉函館市美原4丁目2番14号

TEL・FAX 47-0867



第3回定例道議会の様子 (9/25)

## 望まない憲法改正

今回の定例会で、自民党派から各党派政審連絡会議に「国会における憲法論議の推進を求める意見書」が提出されました。

道議会のルールとして、各党派や常任委員会から提出された意見書案は、この連絡会議で調整され、本会議に上程されますが、意見書については、道議会の総意として道議会議長名で国に送付されるため、この会議では、表題や文案の吟味・修正等を行い、全会派が納得した上で上程することを基本としています。

しかし、自民党は全会派が難色を示していた今回の意見書を、公明党の了解を得るために表題から憲法改正の改正を消去し、内容を大きく修文、目的が何なのか釈然としないうちにしてしまい、強行に意見書を提出しました。

私たちは党派は、意見書の目的と役割、提出者の趣旨説明と具体的内容の矛盾、国民意識との乖離、意見書提出先の整合性、憲法制定権など多岐にわたって質問しましたが、答弁は国会同様な「朝ご飯論議」に終始して直接的に答えず、提出党派は三回と規定された質問回数が過ぎていくことだけを願っていたように思えます。

質問後には反対討論も行いましたが、最後は国会同様に自・公の賛成多数で可決することになりました。臨時国会が始まりましたが、国民の多くは経済政策と福祉政策に対する不満を抱え、憲法を優先に議論すべきというのは世論調査においても下位に位置します。日本会議の指示と安倍総理のレガシーに付度し、地方議会までも強行採決を進める姿を、道民の皆さんはどのように見ているのでしょうか。

## 第三回定例道議会報告



本会議にて（9/19）

第三回定例道議会は、九月一〇日に開会し、一〇月四日まで二五日間の日程で開催されました。

鈴木直道新知事就任後、実質二回目の本会議で、高橋前知事のカラーを打ち破ることが出来るのか注目されていますが、残念ながら、未だ前知事踏襲型の域を脱せず、マスコミを含めて鈴木カラーはまだ不透明なままという評価です。

自ら高橋道政の事業評価を行うと表明しましたのでその手法や知事が考える道政の問題点、さらに次期北海道創生総合戦略などにつ

に出したい」と発言したことから、前のめりの姿勢が垣間見えたようです。

JR北海道赤字路線問題も、会社が提出した「JR北海道長期経営ビジョン」や「中期経営計画」を検討し、次年度以降の国への支援要請については、年内に結論を出すとの考えのようです。さらに、「観光振興税」の導入については、道内各自治体で導入が検討されているのにも関わらず、道の

具体的な考えは示されず、第三者機関において検討されてきたはずですが、導入のタイミングはほとんど遅れてきており、道内自治体との二重課税問題も惹起されようとしています。その他にも五〇項目程度の質問を行いました。いずれの課題についても、前政権（高橋道政）のしがらみからの脱却は難しいようで、自らのカラーを出すのは次回以降という事になりそうです。

いう一点張りです。質問をかわしました。

そこで、北海道公安委員長にも見解を求めたところ「公安委員会として、事実関係の確認状況や申し入れ書受理について報告を受けた。告発状が提出されるに至ったことは残念であり、今後不偏不党かつ公平中立を旨として職務を遂行すること、道民の期待と信頼に応えるべく職務に当たること、事実関係についてしっかりと確認し、道民に判りやすく説明を行う事を指導し、今後も適切に道警察を管理する」との答弁を得ました。

### 街頭演説中のヤジ事案

七月一五日、札幌駅前で行われた安倍晋三氏の街頭演説中に起こったヤジとプラカード掲示について道警が行った過剰とも言える警備について、北海道議会総務委員会において、同僚議員に依頼をして質問を行いました（副議長は慣例として質問を控えることになっている）。この中で①事案の確認になぜ時間がかかっ

ているのか②拘束・排除に至った法的根拠③警察官職務執行法における解釈④公選法違反とする認識⑤知事や議会への報告等についての質問に、道警山岸本部長は「現場でのトラブル防止の観点から措置を講じたものであり、この事案については、既に札幌地検に告発されているので、これ以上お答えは差し控えたい」と

答弁は以上ですが、この答弁は大事な事を示唆していません。本部長が「トラブル防止の観点での措置」と答えましたが、その措置と警察官職務執行法第五条との整合性への疑問が残ります。また、公安委員長が「事実関係をしっかりと確認し道民に判りやすく説明をす

ることを指導する」と答えたからには、公安委員会のメンツにかけても道民に判りやすく説明を行うと言うことになります。

### 道議会新庁舎喫煙室問題

「道議会新庁舎への喫煙室設置問題」について、残念ながら自民党派が設置を決めました。他の四党派は設置をしないという結論を出している他、北海道医師会を含む多くの道民も設置に反対しているにも関わらず、まったく意に介さないという暴挙であり、道議会としても対応に苦慮しています。

札幌地検が告発を受理するか不受理も含めて、風化させることなく注視していきたいと思います。

を有していることから、中央の安倍政権同様何でも思い通りになるかのように振る舞っているようです。

根本は、国会で健康増進法改正を行うときに愛煙家の国会議員が議会を行政機関と同様の位置付けとせず、議決機関として別扱いにし、国会内等でも喫煙室設置が可能な法案にしたことから、道議会の自民党派は「法には違反してはいない」と開き直り、新議会議事室にも喫煙室を設置することとし、設置費用には税金を投入せずにJT（日本たばこ）に寄付させることまで周到に準備しました。

しかし、問題は法には違反しないとか税金は使わな

いということではなく、議員としての社会的規範をどのように履行するかということではないでしょうか。

北海道は喫煙率が高く、ガン患者の割合も全国で群を抜き、そのことから平成二四年に「北海道ガン対策促進条例」を施行、ガン予防対策の具体的推進、ガン拠点病院の普及、検診や広報の促進、ガン治療中の就業対策、本人や家族へのピアカウンセリング等を道民運動として取組むとし、その条例を実行有るものにするため、超党派の議員で設立した「ガン対策北海道議会議員の会」に全議員が参加、さらに、オール北海道でガン対策を行う目的で設置された「北海道ガン対策六位一体協議会（ガン患者会・医療関係団体・北海道・北海道議会・経済団体・報道関係各社で構成）」にも参加し、併せて議員提案条例として「受動喫煙防止条例（仮称）」の検討を行ってき

たにも関わらず、これらの流れに反する自民党派の判断は如何なものでしょうか。

一方、この問題は道議会全体の姿勢が問われる問題でもあります。道議会議員は、自ら検討し施行した「北海道議会基本条例」を活動

たにも関わらず、これらの流れに反する自民党派の判断は如何なものでしょうか。

ら、函館国際ホテルにおいて「高橋とおると道政を語る会」副議長就任を祝って「」が約七〇〇名の皆さんにご来場いただき開催され、5期目が始まり道政の抱える課題をはじめ道政の報告をさせていただきました。



現在、党派ごとに設置されている喫煙室

の基本としこの条例に則した行動を取らなければなりません。

そして、この条例の前文の後段には、「ここに、我々は、道民の付託に全力で応えていくことを決意し」と書かれ、第二条の基本理念には「道民の意志や意見を道政に反映するため」とあります。道民の望まない喫煙室の設置に対し、議会は道民の思いに沿った形で整理して行かなければなりません。

副議長としても全力で対処して参ります。

当日は、来賓として逢坂誠二衆議、勝部賢志参議、北海道から浦本元人筆頭副知事、渡島管内各首長・議会議長、平出道議や立憲民主党市議団の他、各町会の後援会の皆さん、各界の企業・団体の方々や、卒業した野又学園関係者・有斗高

### 副議長就任を祝う会 in 函館



多くの道民が反対している喫煙所について、自民党派が設置を決めた新庁舎完成図



校同窓会、各労組からもご出席いただきました。  
道政報告終了後の懇親会では、近江亜矢歌謡ショーや抽選会などで賑やかなうちに進行し、山本真也シルバー人材センター理事長の

## 副議長就任を祝う会 in 札幌

函館での祝う会から三週間後の九月二〇日午後六時半から、会派の有志や連合北海道、有斗高校同窓会札幌支部などの皆さんが実行委員会を結成し企画していただいた「高橋亨さん北海道議会副議長就任をお祝いする会」が札幌京王プラザホテルで開催されました。

当日は、道の管理職員や各労働組合北海道本部の役員、国会議員や道議会各会派の会長、各種団体や企業関係者、札幌での友人達等、約三〇〇名の皆さんにご来場いただき、私の会派会長である稲村道議の挨拶に始まり、来賓の鈴木知事、逢

結びの乾杯で無事終了しました。  
帰りには、予期せぬ雨となり、参加いただいた皆さんにはご迷惑もおかけし、申し訳ありませんでした。

坂衆議の挨拶、祝電披露の後に、副議長として道政に望むべき姿勢を述べさせていただきました。その後、祝宴では、出村連合北海道会長による祝杯で宴が始まり勝部賢志参議のお開きの乾杯で、無事会が終了しました。



副議長として抱負を語る  
(9/20 祝う会にて)

## 写真で見る主な活動

※詳しい活動報告はホームページに掲載しています。

北海道林業・木材産業関係  
団体から要望  
(8/6 副議長室)



バルセロナオリンピックで銀メダル、アトランタオリンピックで銅メダルを獲得した有森裕子さんの表敬訪問  
(10/3)



飲酒運転根絶の日決起大会  
でのあいさつ  
(7/13 サッポロファクトリー)



副議長を祝う会で道政について語らう  
(9/20 祝う会にて)

### 高橋とおるホームページ

私、高橋とおるが活動の中で感じる国政や道政等に関する想いを随時掲載しています。是非ご覧下さい。

<http://www.t-tooru.com/>

### 第3回定例会で採択された決議・意見書

- 日米貿易協定に関する決議
- 国会における憲法論議についての意見書
- 診療報酬を引き下げず、地域医療を守ることを求める意見書
- 北方領土問題の解決促進等に関する意見書
- タクシー運賃の自動認可運賃及び公定幅運賃の早期改定認可を求める意見書
- 地域医療構想に関する意見書
- 「北海道における持続的な鉄道網の確立」への対応を求める意見書